

平成 23 年度事業報告書

(平成 23 年 7 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

1. 概要

平成 23 年 7 月 1 日付で「公益財団法人 加藤記念バイオサイエンス振興財団」に移行したことに伴い、新法人初年度となる平成 23 年度の事業報告(平成 23 年 7 月～平成 24 年 3 月)を以下に行う。

平成 23 年 9 月 16 日開催の第 1 回理事会で決議された平成 23 年度(平成 23 年 7 月～平成 24 年 3 月)事業計画に基づき、バイオサイエンス分野の研究者に対する研究助成、国際交流助成、及び学会開催助成などの諸事業を予定通り実施した。

2. 年間の経緯 (平成 23 年 7 月～平成 24 年 3 月)

平成 23 年

- 7 月 1 日 旧法人解散および公益財団法人設立登記
- 7 月 11 日 財団ホームページ全面改訂
- 7 月 11 日 第 23 回国際交流助成(下期)募集開始(8 月 31 日締切)
第 23 回研究助成募集開始(9 月 30 日締切)
- 7 月 20 日 移行登記完了届出(内閣府)
- 8 月 1 日 財団年報第 12 号(平成 22 年度)刊行
- 9 月 16 日 第 1 回理事会 於:KKR ホテル東京
- 9 月 27 日 第 23 回国際交流助成(後期)選考会 於:KKRホテル東京
- 9 月 28 日 第 1 回評議員会 於:KKR ホテル東京
- 10 月 1 日 第 23 回学会等開催助成募集開始(10 月 31 日締切)
- 10 月 26 日 第 23 回研究助成選考振分会 於:KKRホテル東京
- 11 月 7 日 第 2 回研究助成報告・交流会 於:協和発酵キリン東京リサーチパーク
- 12 月 27 日 第 23 回研究助成選考委員会
第 23 回学会等開催助成選考会 於:如水会館

平成 24 年

- 1 月 13 日 第 24 回国際交流助成(上期)募集開始(2 月 29 日締切)
- 2 月 3 日 第 2 回理事会 於:KKR ホテル東京
- 3 月 2 日 第 23 回研究助成贈呈式 於:如水会館

- 3月 12日 平成24年度事業計画・予算書提出（内閣府）
- 3月 14日 第3回理事会（決議の省略による方法）
- 3月 29日 第24回国際交流助成(上期)選考会 於:KKRホテル東京

3. 事業

(1) 助成事業

平成 23 年度助成事業のまとめ (平成 22 年度対比)

事業名	応募件数		助成件数		採択率 (%)		予算 (万円)		実績 (万円)	
	H23	H22	H23	H22	H23	H22	H23	H22	H23	H22
研究助成	205	251	25	25	12.2	10.0	5,000	5,000	5,000	5,000
メディカルサイエンス	129	136	15	12	11.6	8.8	3,000	2,400	3,000	2,400
ハイテクノロジー	76	96	10	10	13.2	10.4	2,000	2,000	2,000	2,000
指定研究	-	19	-	3	-	15.8	-	600	-	600
国際交流助成	104	109	31	31	29.8	27.5	750	750	745	770
上期	52	47	15	16	28.8	34.0	400	450	385	435
下期	52	62	16	15	30.8	24.2	350	300	360	335
学会等開催助成	14	11	10	10	71.4	90.9	200	200	200	200

※平成 23 年度は、国際交流助成(上期)のみ旧法人として実施。

1) 研究助成 (1 件 200 万円、25 名、総額 5,000 万円)

本年度は、指定研究助成「癌分野における基礎から臨床への橋渡し研究」が予定の 3 年を経過したことから昨年度で終了することとし、その採択枠をメディカルサイエンス分野に組入れた。近年、応募数増加に伴い採択率が 10%まで低下していること、他財団との重複助成申請が増加していること等を考慮し、応募・受領資格及び募集期間について見直した。すなわち、年齢制限を男女とも 40 才に統一(産前産後・育児休職期間は延長)、教授就任 3 年経過者は対象外としてより若手重視とする一方、重複助成制限を厳格化した。また、募集開始時期を 1 ヶ月遅らせ、申請者の便宜を図るとともに、重複助成について状況把握し易くした。

7月中旬から9月末まで募集した結果、2つの募集区分全体で205件の応募があり、選考委員会答申に基づく理事会審議を経て、全25件の研究助成を行なった。本年度より、各申請を书面審査する委員を従来の2名から3名に変更し、より厳密な審査ができる体制とした。応募総数が前年度に比べ減少した結果、採択率は約12%まで上昇した。

助成者名簿を別紙(p.24)に示す。

2) 国際交流助成 (地域により1件10万円から30万円、31名、総額745円)

上期は、1月上旬から2月末まで募集した結果、52件の応募があった。選考委員による選考会答申に基づく理事長決済により、15件の助成を行なった。

下期は、7月上旬から8月末まで募集した結果、52件の応募があった。上期と同様の選考及び決裁により、16件の助成を行なった。助成額は上期385万円、下期360万円であった。

助成者名簿を別紙(p.25)に示す。

3) 学会等開催助成 (1件20万円、10件、総額200万円)

今回から、理事・評議員推薦を必要としない完全公募制とし、財団HPを通して募集した。10月1日より1ヶ月間募集した結果、14件の応募があった。選考委員による選考会答申に基づく理事会審議を経て、10件の助成を行った。

助成名簿を別紙(p.28)に示す。

(2) 年報の発行 (42万円)

平成23年8月1日付けで平成22年度年報(第12号)を400部発行し、関係者へ配布した。

なお、本財団が平成23年7月1日付で公益財団法人に移行したことをふまえ、「公益財団法人移行の経緯」を速やかに報告するため、その詳細を今回の平成22年度年報に記載した。

(3) 第2回研究助成報告・交流会 (200万円)

平成23年11月7日、協和発酵キリン東京リサーチパーク(財団事務局所在地)にて、標記会合を開催した。本会合は、研究助成受領者による最新の研究成果報告と関係者間の交流を通じて、研究者ネットワーク構築に寄与すると共に財団に対する助成者意見を把握することを目的として、昨年度から開催している。

今回の報告者は第20回研究助成受領者であり、創立20周年特別粋助成を含む全31名中23名が発表し、財団役員、選考委員、出捐会社関係者など含めて約50名が参加した。口頭とポスターセッション両方の発表後、懇親会を行い、活発な質疑・意見交換が行われた。

(4) 第23回研究助成贈呈式 (270万円)

本年度の研究助成贈呈式を平成24年3月2日に如水会館にて開催した。理事長挨拶、選考委員長による選考経過報告の後、全25名(1名代理出席)に対して、理事長より助成金目録及び記念盾が贈呈された。その後、協和発酵キリン株式会社・松田譲社長より来賓祝辞を頂いた。

引き続き、今年度新たに就任した2名の選考委員による特別講演が行なわれた。

1) 京都大学大学院工学研究科教授 跡見 晴幸氏

「アーキア固有の代謝機構」

2) 慶應義塾大学医学部医学研究科教授 佐谷 秀行氏

「がん幹細胞を標的にした治療戦略の開発」

式典終了後、会場を移してポスターセッション形式で助成受領者による研究計画発表会を行い、引き続き祝賀会を行った。参加者は助成受領者含めて約90名であった。

4. 理事会

2 回の臨時理事会及び1回の定例理事会を下記のとおり開催した。各理事会の議案は全て承認された。

(1) 第 1 回理事会(臨時)

日程	平成 23 年 9 月 16 日(金)
場所	KKR ホテル東京
出席者	理事 9 名、監事 1 名、事務局長
主な議題	①旧法人・平成 23 年度(4-6 月)事業報告及び収支決算報告 ②新法人・平成 23 年度(平成 23 年 7 月ー平成 24 年 3 月)事業計画及び収支予算 ③規程類「理事の職務権限規程」、「選考委員会運営規程」、「資産運用規程」、「会計処理規程」、「情報公開規程」、「個人情報保護に関する基本方針・個人情報管理規程」、「寄附金等取扱規程」 ④選考委員の報酬等に関する細則 ⑤第 23 回学会等開催助成募集要項 ⑥第 1 回評議員会の開催内容

(2) 第 2 回理事会(定例)

日程	平成 24 年 2 月 3 日(金)
場所	KKR ホテル東京
出席者	理事 9 名、監事 2 名、事務局長
主な議題	①第 23 回研究助成対象者の選出 ②第 23 回学会等開催助成対象の選出 ③平成 24~27 年度選考委員の選出 ④平成 24 年度事業計画 ⑤平成 24 年度収支予算

(3) 第 3 回理事会(臨時／決議の省略による方法)

理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

提案者	理事 平田正
決議日	平成 24 年 3 月 14 日(水)
議事録作成者	理事 高橋充
同意書	理事 10 名全員、監事 2 名全員(異議ないことを証する書類)
主な議題	①事務局長の選任

5. 評議員会

1回の臨時評議員会を下記のとおり開催し、全議案は承認された。

(1) 第1回評議員会(臨時)

日程	平成23年9月28日(水)
場所	KKRホテル東京
出席者	評議員8名、監事1名、理事長、常務理事、事務局長
主な議題	①評議員会長の選任 ②旧法人・平成23年度(4-6月)事業報告及び収支決算報告 ③役員及び評議員の報酬等に関する細則 ④役員及び評議員の選任に関する規程

6. 公益財団法人への移行

平成23年2月4日開催の旧法人第45回理事会・評議員会の最終確認を経て、公益財団法人への移行認可申請を同年2月25日に内閣府公益認定等委員会に対して行った。

その後、4月1日に認定等委員会事務局より財務に関する問合せがあり、4月4日に回答した。さらに6月8日に登記日の希望調査、9日に財務に関する追加質問があり、それぞれに速やかに回答した。6月14日に基本財産に関する修正指示があり、16日に修正を行った。

公益認定等委員会への諮問は6月17日に行われた。23日の委員会にて認定の基準に適合するとの総理大臣宛の答申が行われ、24日に認定等委員会HPにて答申の公示がなされた。この答申を受けて、6月29日に総理大臣による公益認定が下り、同日認定書の手交を受けた。

登記を平成23年7月1日付で行い、19日に登記が完了した。

※「公益財団法人移行の経緯」詳細は平成22年度年報(平成23年8月1日発行)に掲載。

7. 管理業務

(1) ホームページの全面改訂

財団の情報発信機能を高めるため、公益財団法人移行に合わせ、7月11日に財団ホームページを全面改訂した。新ホームページでは、デザインを一新し、財団紹介、事業概要、各助成内容、スケジュール等の内容を大幅に見直して見易くした。

(2) インターネットバンキングの導入

業務効率化のため、法人向けインターネットバンキングの利用を開始した。これに伴い、会計処理細則の見直しを行った。

(3) 寄附金受入

平成 23 年 4 月、協和発酵キリン株式会社より平成 23 年度運用財産(事業費及び管理費)として 7,200 万円の寄附を受領した。

平成 24 年 3 月、匿名個人より事業費(公益目的事業会計)として 200 万円の寄附を受領した。

8. 人の異動

(1) 評議員 (敬称略)

- ・公益財団法人移行に伴い最初の評議員に就任(平成 23 年 7 月 1 日付)
江崎信芳、大塚榮子、金澤一郎、岸本忠三、小泉聡司、五味勝也、高津聖志、福山透、
三箇山俊文、宮島篤、山本一彦

(2) 役員 (敬称略)

- ・公益財団法人移行に伴い最初の代表理事及び業務執行理事に就任(平成 23 年 7 月 1 日付)
平田正(代表理事)
高橋充(業務執行理事)

(3) 選考委員

- ・公益財団法人移行に伴う異動なし

(4) 事務局員 (敬称略)

- ・事務局長辞任(平成 24 年 3 月 31 日付)
江口有
- ・事務局長就任(平成 24 年 4 月 1 日付)
川村和男

(別紙) 助成者名簿

(1) 第 23 回(平成 23 年度)研究助成

1)「研究助成」メディカルサイエンス分野(15 名)

(200 万円/件)

番号	氏名	所属機関名	職名	研究題目
1	上住聡芳	藤田保健衛生大学総合医科学研究 研究所 難病治療学研究部門	助教	骨格筋に内在する間葉系前駆細胞による筋再生促進機構の解明
2	海野昌喜	茨城大学 フロンティア応用原子 科学研究センター	准教授	潜在的新規がん治療薬・革新的プロ テアソーム阻害剤の阻害機構の研究
3	大西暁士	大阪バイオサイエンス研究所 発生生物学部門	研究員	中枢神経系のシナプス伝達における 翻訳後修飾 SUMO 化の分子基盤
4	押海裕之	北海道大学大学院医学研究科 免疫学分野	講師	ウイルス感染時の自然免疫応答に関 与する新規分子群の機能解析
5	上谷大介	名古屋大学大学院理学研究科 生 命理学専攻 細胞制御学グループ	助教	セプチン細胞骨格の神経系における 機能解析
6	木村郁夫	京都大学大学院 薬学研究科 医 薬創成情報科学専攻薬理ゲノミク ス分野	助教	脂肪酸受容体と生活習慣病:食事由 来腸内細菌産物認識受容体によるエ ネルギー調節機構
7	香城 諭	北海道大学遺伝子病制御研究所 病態研究部門免疫生物分野	助教	時計遺伝子による NKT 細胞機能/分 化制御機構の解明
8	関本隆志	群馬大学生体調節研究所 遺伝子情報分野	助教	発がんシグナルが誘導する細胞老化 とゲノム不安定性の分子機構
9	高橋暁子	がん研究会がん研究所がん生物 部	研究員	細胞老化に伴う炎症性サイトカインの 発現制御機構の解明
10	野中 洋	九州大学稲盛フロンティア研究セン ター次世代機能性分子部門 山東 研究室	特任 助教	生物個体で機能する革新的金属イオ ンセンサー分子の開発
11	平田 務	愛媛大学 上級研究員センター	特任 講師	自閉症関連因子 Pax6 の扁桃体抑制 性神経細胞発生における機能の解明
12	光永真人	東京慈恵会医科大学 内科学講座 消化器・肝臓内科	助教	癌特異的オプティカルセラノスティクイ メージング法の開発
13	村田航志	東京大学大学院医学系研究科 機能生物学専攻細胞分子生理学 分野	特別 研究員	成体マウス嗅球の新生ニューロンを 介した匂いに対する情動の形成
14	村松里衣子	大阪大学大学院医学系研究科 分子神経科学	助教	脳脊髄炎における新生血管の役割
15	横山 悟	富山大学 和漢医薬学総合研究所 病態生化学分野	助教	上皮間葉転換に対する分子標的薬探 索のための基礎的研究

2)「研究助成」バイオテクノロジー分野(10 名)

(200 万円/件)

番号	氏名	所属機関名	職名	研究題目
1	植田美那子	奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科 植物成長 制御研究室	助教	植物の初期発生における父性・母性 因子の協働メカニズムの解明
2	大窪章寛	東京工業大学大学院生命理工学 研究科 分子生命科学専攻バイオ 情報制御学講座	助教	5'-および 3'-末端にアシル基をもつ環 状 RNA の核酸医薬への応用

3	奥田賢治	中央大学工学部 生命科学科	助教	PPR モチーフ機能を利用した新規な RNA 制限酵素の開発
4	片山秀和	東海大学工学部 生命化学科	講師	甲殻類の性決定因子候補分子である IAG の化学合成と構造機能相関
5	北垣浩志	佐賀大学農学部 生物環境科学科	准教授	低ピルビン酸清酒酵母の低ピルビン 酸生産メカニズムの解明
6	阪口政清	岡山大学大学院医歯薬学総合研 究科細胞生物学分野	准教授	新開発超高効率遺伝子発現プラスミ ドベクターによる抗体大量産出技術の 確立
7	中井博之	新潟大学大学院自然科学研究科 食品糖質科学研究室	助教	ヒトに有益な効能および生理活性を 示す新規機能性オリゴ糖の実用的生 産開発
8	藤田清貴	鹿児島大学農学部 生物資源化学科	助教	ビフィズス菌における L-アラビノース の輸送体と代謝酵素の同定
9	松原亮介	神戸大学大学院理学研究科 化学専攻有機反応化学講座	准教授	線虫捕捉菌由来生理活性物質の全 合成研究
10	渡辺大輔	酒類総合研究所 醸造技術基盤研究部門	研究員	酵母細胞周期シグナルを介したエタノ ール生産促進のメカニズムに関する 解析とその応用

(2) 第 23 回(平成 23 年度)国際交流助成

1) 第 23 回国際交流助成(上期)(15 名)

番号	氏名	所属機関	職名	学会名	開催場所	助成額 (万円)
1	荒井 隆秀	慶應義塾大学医学部循 環器内科	助教	Euro PCR	フランス	30
2	伊藤 秀臣	北海道大学大学院理学 研究院	助教	22nd International Conference on Arabidopsis Research	米国 ウィスコン シン州	25
3	臼井 健二	甲南大学フロンティアサイ エンス学部生命化学 科臼井研究室	講師	22nd American Peptide Symposium	米国 カリフォル ニア州	20
4	大浜 剛	山口大学農学部獣医学 科獣医薬理学研究室	准教授	Europhosphatases 2011	オースト リア	30
5	木下 学	大阪大学大学院医学系 研究科 脳神経外科学	助教	International Society for Magnetic Resonance in Medicine (ISMRM) 19th Annual meeting and exhibition	カナダ ケベック 州	25
6	グロイス・ 小路 純 シュテファン	福島県立医科大学医学 部神経内科学講座	研究員	14th European Congress on Clinical Neurophysiology & 4th International Conference on Transcranial Magnetic and Direct Current Stimulation	イタリア	30
7	佐々木 淳	富山大学大学院医学薬 学研究部(薬学)応用薬 理学	助教	8th IBRO World Congress of Neuroscience	イタリア	30

8	高田 朱弥	東京大学大学院医学系 研究科 消化器内科	学生	AACR 102nd Annual meeting	米国 フロリダ 州	25
9	柿嶋 聡	東京大学大学院 理学 系研究科 生物科学専 攻	大学院 生	XVIII International Botanical Congress	オーストラ リア	20
10	辻野 和之	大阪大学大学院医学系 研究科呼吸器・免疫ア レルギー内科学	大学院 生	FASEB summer research conferences (SRC)	米国 バーモン ト州	25
11	當舎 武彦	独立行政法人理化学研 究所播磨研究所 城生 体金属科学研究室	研究員	Mini Symposium on Energy Conversion in Bacteria	スウェー デン	30
12	永井 展裕	東北大学大学院医学系 研究科附属創生応用医 学研究センター細胞治 療分野	助教	the 2011 ARVO Annual Meeting	米国 フロリダ 州	25
13	堀 弘明	国立精神・神経医療研 究センター 神経研究 所 疾病研究第三部	流動研 究員	13th International Congress on Schizophrenia Research	米国 コロラド州	20
14	山田 勇磨	北海道大学 大学院薬 学研究科 薬剤分子設 計学研究室	助教	38th Annual Meeting & Exposition of the Controlled Release Society	米国 メリーラン ド州	25
15	Mustafa Sami	独立行政法人理化学研 究所 分子イメージング 科学研究センター 細胞 機能イメージング研究 チーム	客員研 究員	33rd Annual International Conference of the IEEE Engineering in Medicine and Biology Society	米国 ボストン	25

2) 第 23 回国際交流助成(下期)(16 名)

番号	申請者氏名	所属機関名	職名	学会名	開催場所	助成額 (万円)
1	有馬 勇一郎	東京大学大学院医学系 研究科 分子細胞生物 学専攻 代謝生理化学教室	大学 院生	American Heart Association Scientific Sessions 2011	米国 フロリダ 州	25
2	大園 瑛子	①東京医科歯科大学・ 大学院医歯学総合研究 科・ウイルス制御学、 ②【研究指導委託先】関 西学院大学・理工学部・ 生命科学科・大谷研究 室	大学 院生	7th NCRI Cancer Conference	イギリス	30
3	梶谷 卓也	北海道大学大学院理学 研究院および総合化学 院生物化学コース生命 分子化学講座生物有機 化学研究室	研究生	Cell Symposia, Epigenetics and the Inheritance of Acquired States	米国 マサチュ ーセッツ 州	25

4	川勝 泰二	農業生物資源研究所 遺伝子組換え研究センター 機能性作物研究 開発ユニット	主任研 究員	Plant and Animal Genome XX Conference	米国 カリフォル ニア州	20
5	川村 出	横浜国立大学 大学院工学研究院 機能の創生部門	研究 教員	The 4th Asia-Pacific NMR Symposium	中国 北京	10
6	齋藤 有紀	北海道大学大学院薬学 研究院 神経科学研究 室	助教	51st American Society for Cell Biology Annual Meeting (2011)	米国 コロラド 州	20
7	佐藤 智彦	東京大学医学部附属病 院 輸血部	特任 臨床医	53rd American Society of Hematology Annual Meeting and Exposition	米国 カリフォル ニア州	20
8	戸張 靖子	早稲田大学 教育 総合科学学術院 統合脳科学研究室	研究 助手	The 7th Congress of Asia and Oceania Society for Comparative Endocrinology (AOSCE)	マレーシ ア	15
9	中川 大	中部大学 応用生物学 部 応用生物化学科 中川 研究室	講師	4th FEBS Special Meeting on ATP-Binding Cassette (ABC) Proteins	オースト リア	30
10	長洲 一	川崎医科大学 腎臓・高血圧内科学	大学 院生	Kidney Week 2011, 44th Annual Meeting of the American Society of Nephrology	米国 ペンシル バニア州	25
11	肥後 明佳	東京大学大学院農学生 命科学研究科応用生命 工学専攻 醗酵学研究 室	特任 研究員	16th International Symposium on the Biology of Actinomycetes (ISBA)	メキシコ	25
12	森田 真也	滋賀医科大学医学部附 属病院 薬剤部	准教授	The Liver Meeting 2011	米国 カリフォル ニア州	20
13	森實 隆司	慶應義塾大学医学部 内科腎臓内分泌代謝科 腎臓再生グループ	助教	Kidney Week 2011, 44th Annual Meeting of the American Society of Nephrology	米国 ペンシル ベニア州	25
14	山水 康平	京都大学 再生医科学 研究所 幹細胞分化制 御研究領域	研究員	American Heart Association Scientific Sessions 2011	米国 フロリダ 州	25
15	山本 ゆき	岐阜大学大学院連合獣 医学研究科・東京農工 大学農学部獣医生理学 研究室	大学 院生	55th Asian Workshop on Zoo and Wildlife Medicine/ Conservation in Nepal 2011 “One World One Health in Asia”	ネパール	15
16	吉田 秀行	九州大学大学院医学系 学府 医学専攻博士課程 慶應義塾大学医学部微 生物学免疫学教室(吉 村研究室)	大学 院生	9th Joint Meeting of the International Cytokine Society (ICS) and the International Society for Interferon and Cytokine Research(ISICR)	イタリア	30

(3) 第 23 回(平成 23 年度開催)学会等開催助成(10 件)**(20 万円/件)**

番号	学会名	申請者	所属・職名	日程	場所	参加者
1	国際シンポジウム「細胞内シグナルから見る生命現象と疾患」	山本 雅	東京大学医科学研究所 教授	H24.4.7	東京	200
2	日本分子生物学会第 12 回春季シンポジウム	久保田 健夫	山梨大学大学院医学工学総合研究部環境遺伝医学講座	H24.4.25-26	山梨	540
3	第 11 回アジア・オセアニア筋疾患センター(AOMC)学術会議	埜中 征哉	精神・神経医療研究センター病院 名誉院長	H24.6.6-8	京都	600
4	第 1 回国際前頭前野シンポジウム-こころのメカニズムの解明に向けて-	船橋 新太郎	京都大学こころの未来研究センター 教授	H24.6.28-29	京都	150
5	生化学若い研究者の会 第 52 回生命科学 夏の学校	瀧 慎太郎	東北大学大学院工学研究科 博士課程前期 2 年	H24.8.24-26	愛知	300
6	Mass Spectrometry Summer School 質量分析 夏の学校	荒川 隆一	関西大学化学生命工学部化学・物質工学科 教授	H24.9.14-15	和歌山	120
7	第 35 回日本神経科学大会企画シンポジウム「自閉症スペクトラムの理解と早期の対応にむけて」	井本 敬二	自然科学研究機構・生理学研究所 副所長	H24.9.18-21	名古屋	220
8	染色体学会第 63 回 (2012 年度)年会	立野 裕幸	旭川医科大学医学部 生物学教室 教授	H24.10.5-7	北海道	300
9	第 18 回生物化学工学アジア若手研究者の集い YABEC2012	大政 健史	徳島大学ソシオテクノサイエンス研究部 教授	H24.10.26-28	徳島	300
10	第 6 回食と健康に関する新潟国際シンポジウム	小西 徹也	新潟薬科大学応用生命科学部 教授	H24.11.24-25	新潟	600